



高松市議会

News No.17

議員 香川洋二（獣医師）

New! 6月議会から議会ホームページでLive及び録画中継開始。

H20年度第3回定例会は6月11日（水）から25日（水）の日程で開催され、最終日補正予算七億八千万円を含む25議案と当日提出された人事案件を了承して閉会。補正の主たるものは高金利起債を繰り上げ償還するもので、一般、特別、企業会計金利負担軽減は18億円となる。

栗林町商店街車両制限速度40kmで本当に良いのか？

一般質問で、栗林町商店街の市道丸亀町栗林線、栗林公園前から高松信用金庫栗林支店を南におれる県道高松香川線、栗林小学校正門のある都市計画道路・市道栗林上福岡線の3路線は



40km。しかし、高松信用金庫栗林支店から琴電栗林駅に続く県道高松港栗林公園線は歩道が整備され、制限速度は30km。商店街や通学路より10kmも減速。市では地域コミュニティー協議会などの声が上がれば道路交通環境の総点検を行う用意があると答弁。商店街を中心に地域全体で歩行者優先を検討する必要がある。ちなみに、時速40kmの基準は片側1車線でセンターラインが引ける幅員の道路ということで、歩道の有無は関係しない。

40km。しかし、高松信用金庫栗林支店から琴電栗林駅に続く県道高松港栗林公園線は歩道が整備され、制限速度は30km。商店街や通学路より10kmも減速。市では地域コミュニティー協議会などの声が上がれば道路交通環境の総点検を行う用意があると答弁。商店街を中心に地域全体で歩行者優先を検討する必要がある。ちなみに、時速40kmの基準は片側1車線でセンターラインが引ける幅員の道路ということで、歩道の有無は関係しない。

IT議会中継・録画配信開始
録画中継配信へのアクセス手順
もっと高松 高松市議会 インターネット議会中継 録画中継 香川洋二等

高松市民病院特集！



全国的に医師不足が叫ばれており、地方都市だけではなく、先日は国立ガンセンター中央病院で半数の麻酔医の退職で、麻酔

医不足を院内掲示板に張り出し、1日予定手術の8割に減らした。市民病院では現在常勤医師46名在籍。必要医師数は昭和24年に制定された人員配置基準では33名。充足率139.4%となるが、戦後間もない基準で、現実には医師不足に陥っている。小笠原院長は「今不足している医師は、麻酔医、内科医、整形外科医、小児科医、産婦人科等。これらの医師は今日にでも補充したい」と語った。過去には大学の協力病院として、医師の補充が可能であったが、医学部の医局自身、研修医制度に伴い新卒医師の確保に苦慮している。

医師の勤務状況は？

医師確保の条件の一つは給与・勤務条件となる。問題の一つは勤務条件。夜勤、日勤の合算で連続30時間余の勤務日もある。日本では勤務医の70 - 80時間/週が問題となっている。市民病院医師1人が受けもつ入院患者数は下図の通り。

	高松市民	県立中央	徳島市民	全国平均
入院患者数	7.4	4.1	4.6	5.2

平成18年度地方公営企業年間資料より

医療訴訟対応/弁護士と契約

平成18年12月13日の一般質問で医師が安心して勤務できる環境として「医療専門の顧問弁護士との契約の必要性」を質したが、本年は5月植松浩司弁護士と高松市民病院・香川病院・塩江病院3院合同で契約した。実現に安堵した。

6月議会一般質問要旨

(1) 税収確保
市は企業に働きかけ、未転入の人がいる場合には、速やかに手続きをとるよう、啓蒙と営業努力をする考え
(2) 安全な町づくり
市内を中心に、人に優しい町づくりを目指すため、速度制限・一方通行などを地域コミュニティと協働し、道路交通環境の総点検をする考え
市内におけるスクールゾーンの設定状況と通学等における安全対策の取り組み
(3) 高速情報通信網整備事業
市内の小中学校等でケーブルテレビを通じ、市政番組が視聴できるよう整備する考え
(4) グリーンツーリズム
グリーンツーリズムに対する基本的考え
四国四県で取り組んでいる「思いっきり四国！88癒しの旅」の事業内容と本市の取り組み状況
香南アグリームがグリーンツーリズムならびに教育施設等、多面的に利用できるよう、同施設のあり方を検討する考え
(5) 国際交流
旧合併町で取り組んでいた都市交流の現況と今後高松市としてどう支援していくのか。
国際交流と国際理解を深めるために国際交流週間、国際デー等を制定する考え
(6) 市民病院・医師確保
平成19年度市民病院の外来患者数と入院患者数、また、過去5年間の患者数の推移
平成19年度の市民病院医師1人あたりの平均診療収入額
市民病院の医師・看護師の必要数及び充足率
医師確保のため現在取り組んでいる活動
我が国の医師不足の現状を市長はどう捉えるのか。

市民病院は将来の新病院を視野に入れ、優秀な医師確保のための庁内プロジェクトチームを立ち上げ、また、必要な予算を担保する考え

(7) 教育問題

パーソナルコンピューターの情報安全管理のため、指紋認証USBを教員に貸与する考え

4月22日行われた全国学力・学習状況調査の本市の調査実施者数

昨年度行われた調査結果を受け、高松市教育委員会はどのような印象をもち、どう取り扱ったのか。また、教育現場ではどうフィードバックしたのか。

昨年度の調査で当然、学力に関し学校格差が出ている。この学力差解消のため、本年度教育委員会が取り組んでいる内容

高松市教育委員会は学力向上のため、仙台市教育委員会、宇都宮市教育委員会のように、より具体的に、高松市の公立学校における学力到達目標を定め、第一線の先生を中心に研究・工夫する考え

教育委員会の情報提供は市民にわかりやすく、視覚に訴える形に工夫する考え

教育民生常任委員会発言

外来患者減の理由は答弁内容以外にあるか
医師・看護師定数の定め方と充足率の計算方法。充足率139分の根拠
市民病院と県立中央病院など他の公立病院における医師一人が受け持つ患者数
本当に市民病院は医師が足りているか
市民病院における過去5年間における未集金状況、回収への対応、時効で欠損処理した金額

Youtube 動画配信中

<http://jp.youtube.com/profile?user=yojikagawa> 現在36本配信中是非ご覧下さい。

香川洋二連絡先

〒761-8062

高松市室新町1156-25

087-868-1618

メール moegi@mail.netwave.or.jp